

OKAMOTO

株式会社オカモト

<https://www.okamoto-web.com>

環境経営レポート 2022

2022（令和4）.11～

2023（令和5）.1



SUSTAINABLE
DEVELOPMENT
GOALS

作成日 2023.2.28

更新日

目 次

1. 環境経営方針	1
2. 会社概要	2
3. 実施体制	4
組織図	4
役割・責任・権限	4
4. 環境経営目標	5
5. 環境経営計画	6
6. 環境経営目標の実績と評価	7
7. 取組状況	8
電気使用量の削減	8
自動車のガソリン・軽油使用量の削減	9
都市ガス使用量の削減	10
一般廃棄物の削減	11
産業廃棄物の削減	12
水使用量の削減	13
環境に配慮した取組の紹介	14
OKAMOTO STORY	15
8. 環境関連法規などの遵守状況の確認及び評価の結果 並びに違反、訴訟などの有無	16
9. 代表者による全体の評価と見直し・指示	17

1.環境経営方針

SDG s に取り組み、お客様の環境負荷の低減
(省エネ・省資源・生産性の向上など)につながる
加工機械・省力機械の設計・製造を行います

お客様の幸せを第一に考え、企業の成長、そして従業員の幸せにつながる会社になるよう、日々前向きに努力し、一人一人の意識を一つにして頑張っていきます。

そのためにも、持続可能な未来のために環境課題の改善について考え、オカモトにできることを実行し環境保全への行動を継続します。

<環境保全への行動指針>

① 次の事に取り組みます

- ・環境負荷の低減につながる加工機械・省力機械の設計・製造を行います
- ・使用原材料の省資源化、廃棄物の3R（減量・再使用・再生利用）を推進します
- ・電気の使用量、車両燃料の使用量を削減し二酸化炭素排出削減に努めます
- ・水使用量の削減に努めます
- ・環境に配慮した機械設備や備品等の購入を推進します

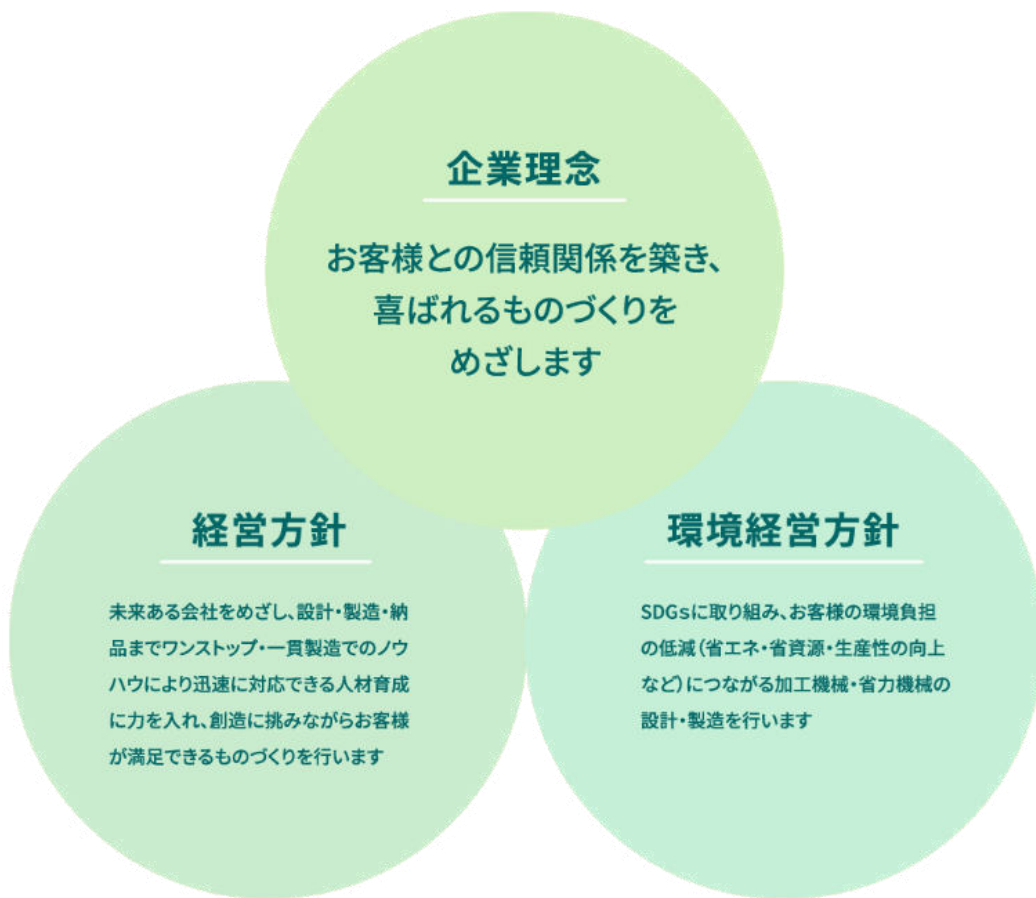
② 関係法令等を遵守します

制定日 2022 年 11 月 1 日

株式会社オカモト

代表取締役 山崎 僚二

2.会社概要



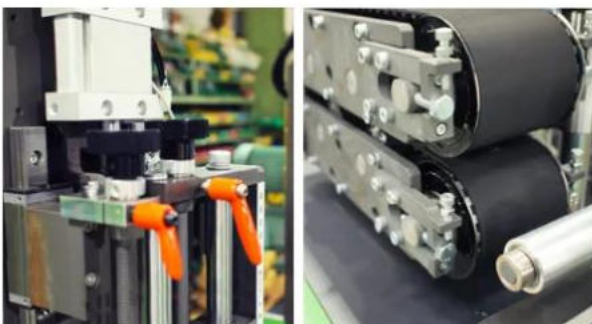
他にはないこだわりの機械づくり

省力機械の設計・製造

裁断機・穴明け機 など



設計から組立て・納品までワンストップ



創造に挑む

ゴム製品の加工機、裁断機・穴明け機など、様々な機械を製造しています。

一貫製造でのノウハウにより何かあったときの迅速な対応が可能です。人材育成にも力を入れ、従業員の年齢層も若返り、フットワークがさらによくなりました。

社名

株式会社オカモト

役員

代表取締役 山崎 僚二

取締役 山崎 真弓

監査役 堀田 宏子

環境管理責任者・環境管理事務局

責任者 経理課係長 山崎 祐也

経理課 山崎 直子

所在地

広島本社・工場：広島県広島市安佐南区長束5丁目6-22

TEL：082-874-0702

FAX：082-874-8865

大分工場(エアアクション21対象外)：大分県国東市国見町野田別当2323-1

TEL：0978-82-1530

FAX：0978-82-1529

資本金

1000万円

事業内容

加工機械・省力機械の設計・製造

規模

広島本社・工場	大分工場
土地 1229㎡	土地 4650㎡
建物 734㎡	建物 682㎡
従業員数 21名	従業員 4名

社歴

1967年 4月 有限会社岡本鉄工 創立

1989年 4月 大分工場として有限会社広国精工 創立

1997年 6月 株式組織への変更と共に社名を株式会社オカモトに変更

2016年 1月 山崎 僚二 代表取締役に就任

2022年 9月 広島本社・工場を長束5丁目に移転（新社屋竣工）

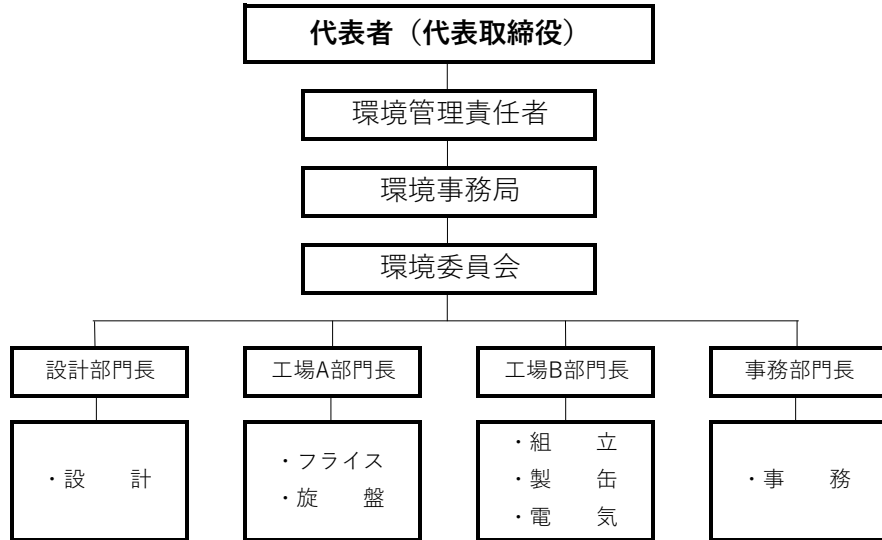
EA21認証・登録範囲

広島本社・工場

※大分工場は4年以内に拡大予定

3.実施体制

組織図



※大分工場については、今後4年以内に対象範囲を拡大し組織に追加する

役割・責任・権限

	役割・責任・権限
代表者	環境経営に関する統括責任 環境経営方針の策定、見直し 環境経営システムの実施に必要な人、設備、費用、時間等経営資源を準備 環境管理責任者を任命 環境経営目標、環境経営計画書の承認 全体の評価と見直し、指示 環境経営レポートの承認
環境管理責任者	環境経営システムの構築、実施、管理 環境関連法規等の取りまとめ表を承認 環境経営目標、環境経営計画書を確認 環境活動の取組結果を代表者へ報告 環境経営レポートの確認
環境事務局	環境管理責任者の補佐 環境負荷の自己チェック及び環境への取り組みの自己チェックの実施 環境経営目標、環境経営計画書原案の作成 環境活動の実績集計 環境関連法規等取りまとめ表の作成及び最新版管理 環境関連法規等取りまとめ表に基づく遵守評価の実施 環境関連の外部コミュニケーションの窓口 環境経営レポートの作成、公開（事務所に備付けと地域事務局への送付）
環境委員会	環境経営計画の審議 環境活動実績の確認・評価 想定される事故、問題発生時の緊急事態対応マニュアルの確認
部門長	環境経営方針、環境経営目標、環境経営計画の自部門全員への周知 環境経営目標の達成に向けた自部門における環境経営計画の推進 関連する法規等の遵守を含む自部門の教育、訓練の実施 自部門の問題点の発見、是正、予防処置の実施 自部門で想定される事故、問題発生時の緊急事態対応マニュアル原案作成 自部門における環境経営目標達成状況の報告
全従業員	環境方針の理解と環境への取組の重要性を自覚 決められたことを守り、自主的・積極的に環境活動へ参加

4.環境経営目標















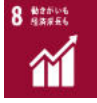




テーマ	目標	単位	基準値 2021年度 実績	目標削減率		
				2022年度	2023年度	2024年度
二酸化炭素 削減	電気使用量の削減	kWh	96,312	△2%	△4%	△6%
	自動車のガソリン使用量の削減	L	2,970	△2%	△4%	△6%
	トラックの軽油使用量の削減	L	589	△2%	△4%	△6%
	都市ガス使用量の削減	m3	-	現状維持	現状維持	現状維持
一般廃棄物 削減	可燃ごみの削減	kg	840	△5%	△10%	△15%
	不燃ごみの削減	kg	437	現状維持	現状維持	現状維持
	プラごみの削減	kg	140	△1%	△2%	△3%
産業廃棄物 削減	金属くずの削減	kg	7,533	△2%	△4%	△6%
	廃油の削減	kg	200	△2%	△4%	△6%
	木くずの削減	kg	980	△2%	△4%	△6%
	その他、廃プラ、汚泥、引火性廃油	kg	130	-	-	-
水使用量 削減	節水の推進	m3	206	現状維持	現状維持	現状維持
特定化学物質 使用量削減	適正管理の推進	-	-	適正管理	適正管理	適正管理
環境に配慮 した取組 実施	環境に配慮した製品開発の推進	-	1件	1件以上	1件以上	1件以上
	歩留り向上	-	-	-	前年以上	前年以上
	クレーム削減	-	-	-	前年以下	前年以下
	環境に配慮した機械設備等の購入	-	1件	1件以上	1件以上	1件以上
	技術力向上の教育の推進	-	5回	5回	5回	5回
	働き方改革：残業削減	-	-	-	前年以下	前年以下
	防災・減災の取組実施	-	1回	1回	1回	1回
	工場周辺の清掃活動	-	毎日	毎日	毎日	毎日
	部門間の連携：環境委員会実施	-	-	月1回	月1回	月1回

※都市ガスは、2022年度から使用（それまでは液化石油ガスを使用）しているため基準年度の実績なし

※灯油は使用しないため目標設定していない

※歩留まり向上、クレーム削減、働き方改革：残業削減は次年度から目標設定

5.環境経営計画

テーマ	目標	主な取り組み	SDG s との関連
二酸化炭素削減	電気使用量の削減	残業時間削減	   
		事務所棟 空調温度適正化	
		エアコンフィルターの掃除	
		各エリア照明・冷暖房スイッチの管理	
		休憩時間の消灯	
		エレベーターの使用を控える	
	使用電力の見える化		
	自動車のガソリン 軽油使用量の削減	効率的なルール設定	
		エコ運転の実施	
		運行前点検の実施・安全運転の徹底	
Webの活用による乗車量の削減			
都市ガス使用量の削減	不要なガスは使わない		
一般廃棄物削減	可燃ごみ 不燃ごみ プラごみ の削減	ゴミ分別の徹底	  
		両面印刷の推進・裏紙の使用	
		整理整頓による印刷物の削減	
		メール及びデータ活用(保存)によるペーパーレス化	
		緩衝材他、廃棄物再利用の推進	
産業廃棄物削減	金属くず、廃油 木くず等産廃 の削減	原材料の効率的使用	
		作業ミス・クレームによる廃棄物の削減 不良品再発防止のための取組実施	
水使用量削減	節水の推進	節水シールの貼付けとポスター掲示	
特定化学物質 使用量削減	適正管理の推進	有害性物質の表示の徹底	 
		使用量の把握（記録）	
		作業ミスによる使用量増加の抑制	
環境に配慮 した取組 実施	環境に配慮した製品開発の推進	省エネ・省人・省力に貢献する機械の開発	       
	歩留り向上	工程の見える化	
	クレーム削減	クレームの分析・対策	
	環境に配慮した機械設備等の購入	材料棚の作成・購入	
	技術力向上の教育の推進	研修会等への参加	
	働き方改革：残業削減	スケジュール管理、進捗状況の把握	
	防災・減災の取組実施	避難訓練等の実施	
	工場周辺の清掃活動	道路のゴミ拾い 毎日実施	
	部門間の連携	環境委員会 毎月実施	

6.環境経営目標の実績と評価

テーマ	目標	単位	基準値	目標	実績	評価
			2021年11月 ～2022年1月	2022年11月 ～2023年1月	2022年11月 ～2023年1月	
二酸化炭素 削減	電気使用量の削減	kWh	30,913	30,295	19,817	○
	自動車のガソリン使用量の削減	L	747	732	872	×
	トラックの軽油使用量の削減	L	134	131	577	×
	都市ガス使用量の削減	m3	0	0	8	-
	LPガス使用量の削減	kg	20	19	0	-
	灯油使用料の削減	L	1,862	1,825	0	○
二酸化炭素 合計		kg-CO2	22,879	22,422	13,854	○
一般廃棄物 削減	可燃ごみの削減	kg	210	200	183	○
	不燃ごみの削減	kg	109	109	104	○
	プラごみの削減	kg	35	35	34	○
産業廃棄物 削減	金属くずの削減	kg	1,883	1,846	1,814	○
	廃油の削減	kg	50	49	0	○
	木くずの削減	kg	245	240	470	×
	その他、廃プラ、汚泥、引火性廃油	kg	33	32	0	○
水使用量 削減	節水の推進	m3	51	51	55	×
特定化学物質 使用量削減	適正管理の推進	-	-	適正管理	適正管理	○
環境に配慮 した取組 実施	環境に配慮した製品開発の推進	-	1件	0.25件	開発中	○
	歩留り向上	-	-	前年以上	データ集計中	-
	クレーム削減	-	-	前年以下	データ集計中	-
	環境に配慮した機械設備等の購入	-	0件	0.25件以上	1件	○
	技術力向上の教育の推進	-	5回	1回	0件	×
	働き方改革：残業削減	-	-	前年以下	増加	-
	防災・減災の取組実施	-	0回	1回	1回	○
	工場周辺の清掃活動	-	毎日	毎日	毎日	○
	部門間の連携：環境委員会実施	-	-	月1回	月1回	○

※ガスは、2022年8月までLPガス、2022年9月から都市ガスを使用した

※購入電力の排出係数は、中国電力の調整後排出係数0.52kg-CO2/kWhを使用した

※灯油は目標設定していないが、昨年度と比較するため掲載

※歩留まり向上、クレーム削減、働き方改革：残業削減は次年度から目標設定

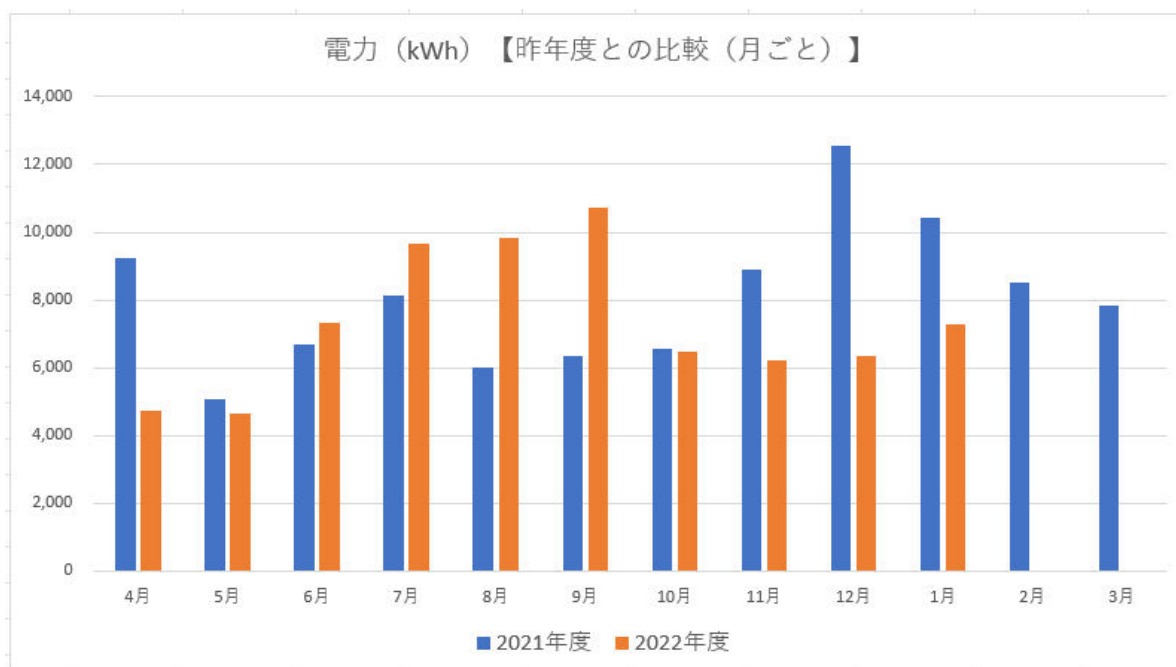
7.取組状況

電気使用量の削減



評価：◎できた ○まあまあできた △あまりできなかった ×できなかった

主な取り組み	評価	状況・対策・改善
数値目標	◎	図面等について社内の打合せを徹底し、確認不足等により発生するムダな時間を減らそうと試みたが、仕事量が多かったため残業時間の削減には至らなかった。 使用電力のグラフは、会社の移転により状況が違うため、昨年度との比較とはならなかったが、次年度はしっかり比較したい。その他については皆で意識して取組むことができた。
残業時間削減	×	
事務所棟 空調温度適正化	○	
エアコンフィルターの掃除	◎	
各エリア照明・冷暖房スイッチの管理	○	
休憩時間の消灯	◎	
エレベーターの使用を控える	◎	
使用電力の見える化	△	



	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
2021年度	9,255	5,079	6,679	8,149	5,990	6,360	6,553	8,897	12,567	10,439	8,498	7,846	96,312
2022年度	4,749	4,660	7,343	9,645	9,842	10,714	6,468	6,209	6,346	7,262			73,238



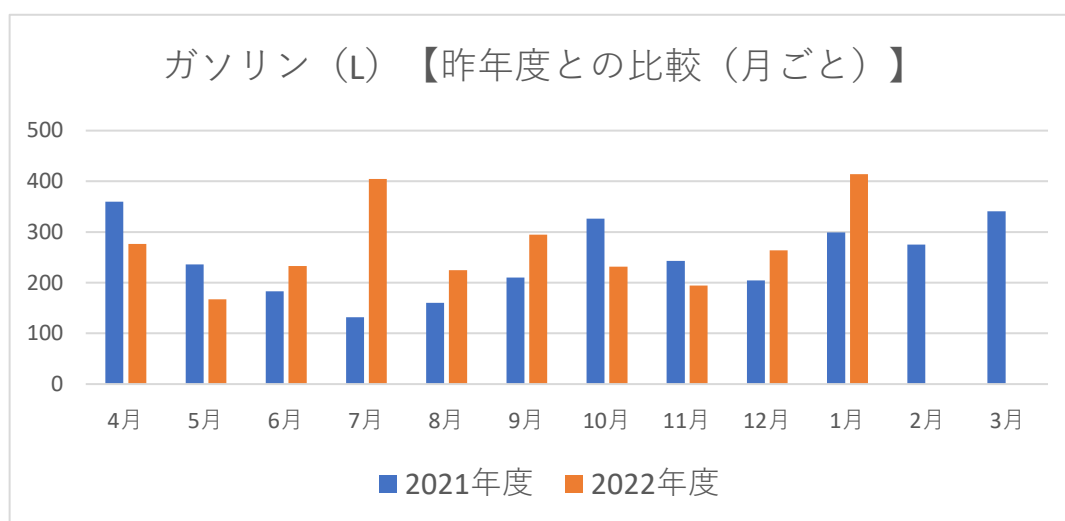
エリアごとに工場照明スイッチのオン・オフができるようになりました。このことにより、使用していないエリアの照明をこまめに消して節電しています。

自動車のガソリン・軽油使用量の削減

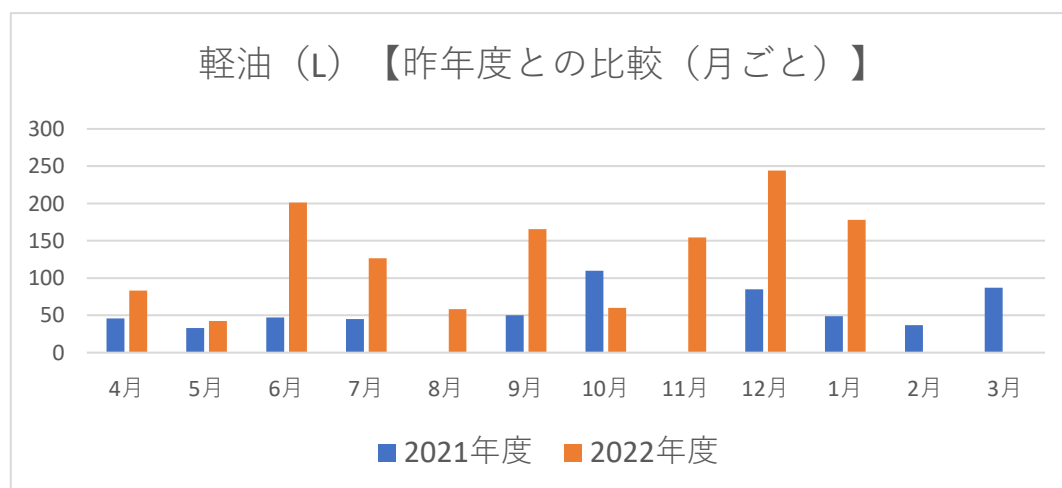


評価：◎できた ○まあまあできた △あまりできなかった ×できなかった

主な取り組み	評価	状況・対策・改善
数値目標	×	他県のお客様対応により現地往復によるガソリンの使用量が多くなったが、事故が無いよう安全運転に心掛け、運行前点検を強化したことにより安心安全に運用できた。忘れ物による往復が発生したため次年度はルールを再検討する。
効率的なルール設定	△	
エコ運転の実施	○	
運行前点検の実施・安全運転の徹底	◎	
Webの活用による乗車量の削減	○	



	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
2021年度	360.00	236.00	183.00	132.00	160.00	210.23	326.42	243.00	204.66	299.00	275.00	341.00	2,970.31
2022年度	276.34	166.92	232.91	404.75	224.90	294.79	231.66	194.40	263.96	414.08			2,704.71



	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
2021年度	46.00	33.00	47.00	45.00	0.00	49.99	110.00	0.00	85.00	49.00	37.00	87.00	588.99
2022年度	82.99	42.25	201.25	126.66	58.40	165.80	60.03	154.50	244.15	178.03			1,314.06

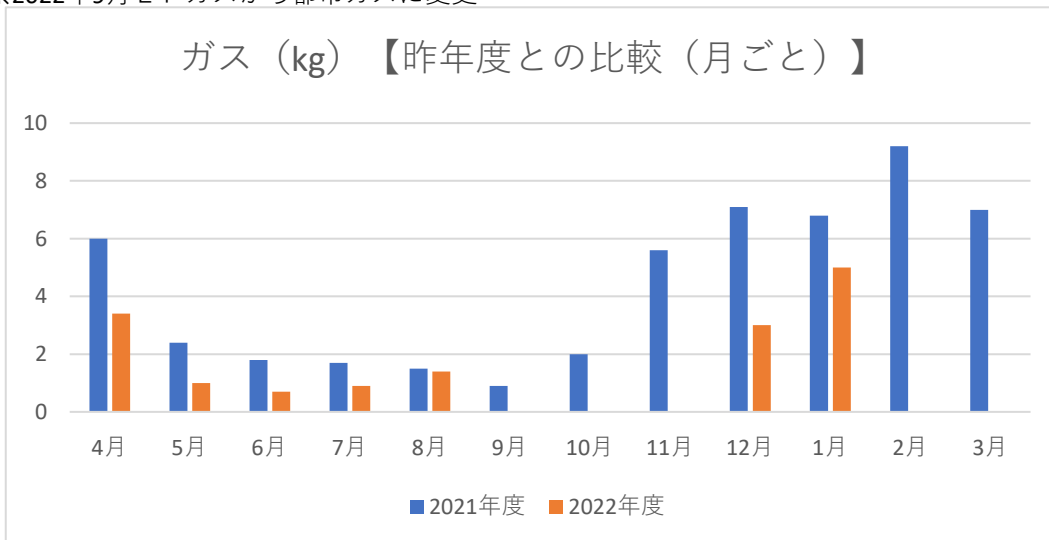
都市ガス使用量の削減



評価：◎できた ○まあまあできた △あまりできなかった ×できなかった

主な取り組み	評価	状況・対策・改善
数値目標	—	ガス給湯器の温度を低めに設定し、ガス使用量を減らすことに成功した。
都市ガス使用量の削減	◎	

※2022年9月LPガスから都市ガスに変更



	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
2021年度	6.00	2.40	1.80	1.70	1.50	0.90	2.00	5.60	7.10	6.80	9.20	7.00	52.00
2022年度	3.40	1.00	0.70	0.90	1.40	0.00	0.00	0.00	3	5			15.40

エコドライブ10のすすめ

エコドライブとは、燃料消費量やCO2排出量を減らし、地球温暖化防止につながる「運転技術」や「心掛け」です。また、エコドライブは、交通事故の予防につながります。燃料消費量が少ない運転は、お財布にやさしいだけでなく、同乗者が安心できる安全な運転でもあります。心にゆとりをもって走ること、時間ゆとりをもって走ること、これもまた大切なエコドライブの心がけです。エコドライブは、誰にでも今すぐ始められることのできるアクションです。小さな習慣を積み重ねることで、あなたの運転がよくなって、きっと社会もよくなります。できることから、はじめてみましょう。エコドライブ。

- 1 自分の燃費を把握しよう**
自分の車の燃費を把握することを怠りません。日々の燃費を把握すると、自分のエコドライブ効果が実感できます。車に搭載されている燃費計・エコドライブナビゲーション・インターネットでの燃費情報などのエコドライブ関連機能を使うと便利です。
- 2 ふんわりアクセル「eスタート」**
発進するときは、緩やかにアクセルを踏んで発進しましょう（最初の5秒で、消費電力が約3割増えます）。日々の運転に慣れて、やさしい発進を心がけるだけで、10%程度燃費が改善します。燃費が、緩やかな発進は、安全運転にもつながります。
- 3 車間距離にゆとりをもって、加速・減速の少ない運転**
走行中は、一定の速度で走ることを心がけましょう。車間距離が狭くなると、ムダな加速・減速の機会が多くなり、燃費は約2%程度、発進時や急ブレーキ時には、燃費が約10%程度増加します。また、減速するときや坂道を下るときもエンジンブレーキを有効に活用しましょう。
- 4 減速時は早めにアクセルを離そう**
発進がゆるやかなり停止することがわかったら、早めにアクセルから足を離しましょう。そのままアクセルを踏んで減速すると、燃費が約2%程度増加します。また、減速するときや坂道を下るときもエンジンブレーキを有効に活用しましょう。
- 5 エアコンの使用は適切に**
車のエアコン（A/C）は車内を冷感・暖感する機能です。燃費の消費も少なく、エアコンの温度設定は、20℃程度に設定しましょう。また、エアコンの温度設定が外気温と同じ2℃程度であっても、エアコンスイッチを切らして車内を20℃程度に保ちます。また、冷房が必要なときでも、車内を冷感するだけで、燃費が約10%程度増加します。
- 6 ムダなアイドリングはやめよう**
待合スペースや買物の暇など、ムダなアイドリングは、アイドリングが約1分あたり、約0.1リットルの燃料を消費します。また、現在の燃費で基本的な燃費は約1リットルあたり、約100kmの燃費を消費します。アイドリングを減らすことで、燃費が約10%程度改善します。
- 7 洗車を避け、余裕をもって出発しよう**
出発の前には、洗車・洗車機などの洗車設備や、施設・カーポートなどを利用し、行き先ルートを確認し、余裕を持って出発しましょう。たとえば、1時間のドライブに違い、10分余裕に運行すると17%程度燃費消費量が減少します。さらに、出発前にも燃費計を確認して、余裕を持って出発しましょう。
- 8 タイヤの空気圧から始める点検・整備**
タイヤの空気圧チェックを怠りずに行いましょう。タイヤの空気圧が適正でないと、燃費は約2%程度、発進時や急ブレーキ時には、燃費が約10%程度増加します。また、燃費は約2%程度、発進時や急ブレーキ時には、燃費が約10%程度増加します。また、燃費は約2%程度、発進時や急ブレーキ時には、燃費が約10%程度増加します。
- 9 不要な荷物はおろそう**
燃費に影響のない荷物は車から取り除きましょう。車の燃費は、荷物の重さに大きく影響されます。たとえば、100kgの荷物を載せて走ると、燃費は約2%程度増加します。また、燃費は約2%程度、発進時や急ブレーキ時には、燃費が約10%程度増加します。
- 10 走行の妨げとなる駐車はやめよう**
燃費を減らすためには、早急な停車を避け、燃費を減らすための運転を心がけましょう。また、燃費は約2%程度、発進時や急ブレーキ時には、燃費が約10%程度増加します。

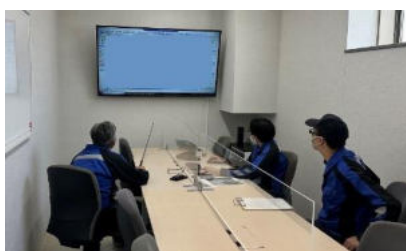
エコドライブ普及連絡会
(銀行、経済産業省、国土交通省、環境省)

自動車点検表 気づきがあれば即報告を!!

2022年度 車種・点検者

日付	10月	11月	12月	1月	2月	3月
点検項目						
点検結果						
点検者						
報告者						
報告日						
報告内容						
備考						

↑自動車点検表を作成し、運行前点検を強化しました



←Webによる打合せを行いました

↑エコドライブ普及連絡会の「エコドライブ10のすすめ」を参考にしました

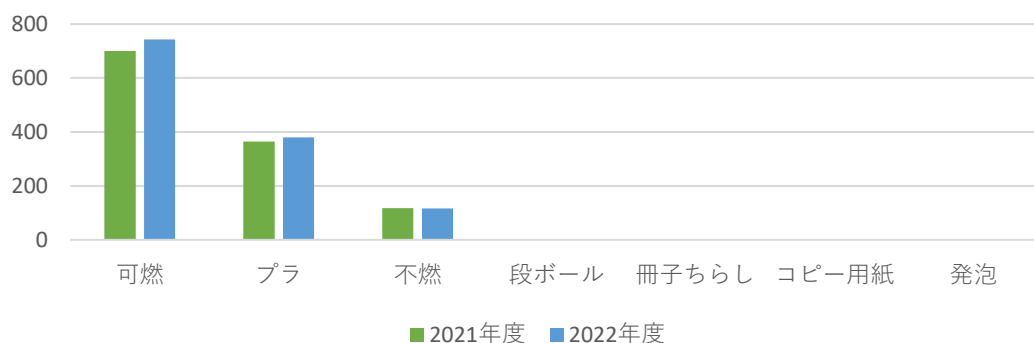
一般廃棄物の削減



評価：◎できた ○まあまあできた △あまりできなかった ×できなかった

主な取り組み	評価	状況・対策・改善
数値目標	○	9月に工場を移転したため昨年度との比較ができない項目もあったが、全社員でごみの削減を意識し、捨てる前に考えることができるようになったことで可燃ごみ削減につながった。ペーパーレス化については、業務方法の変更が困難であったが、今後少しずつでも進めていきたい。
ごみ分別の徹底	◎	
両面印刷の推進・裏紙の使用	×	
整理整頓による印刷物の削減	△	
メール及びデータ活用(保存)によるペーパーレス化	×	
緩衝材他、廃棄物再利用の推進	○	

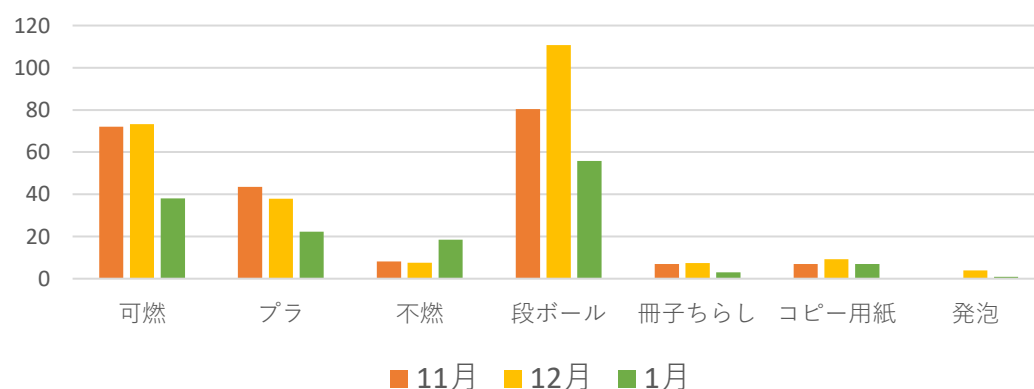
一般ごみ (kg) 【昨年度との比較 (年ごと)】



	可燃	プラ	不燃	段ボール	冊子ちらし	コピー用紙	発泡	合計
2021年度	700.0	364.0	117.0					1,181.0
2022年度	743.2	379.5	116.2					1,238.9

●昨年度・今年度のそれぞれ4月～翌1月（10カ月間）の数値 ●昨年度の可燃・プラ・不燃は、ごみ袋を購入した数でごみの量を概算 ●資源ごみは昨年度データなしのため掲載せず

一般ごみ (kg) 【3か月間の比較】



	可燃	プラ	不燃	段ボール	冊子ちらし	コピー用紙	発泡
11月	72.0	43.6	8.2	80.4	6.9	6.9	0.4
12月	73.2	37.9	7.6	110.8	7.4	9.3	3.9
1月	38.0	22.3	18.5	55.8	3.0	7.0	1.0

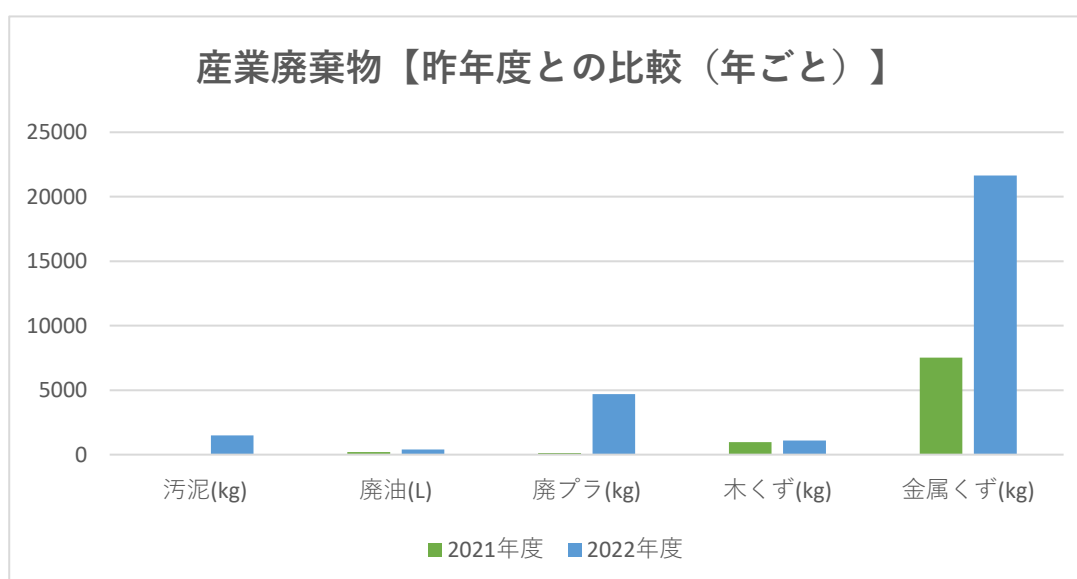
産業廃棄物の削減



評価：◎できた ○まあまあできた △あまりできなかった ×できなかった

主な取り組み	評価	状況・対策・改善
数値目標	△	新しい材料棚を作り整理整頓を行ったことで在庫確認が容易になり効率的の使用につながった。設計と加工が密な打合せを心がけミスやムダを無くす努力をしているが成果はまだ不明。次年度は不良品再発防止の取組も一歩前進させたい。今年度は移転に伴う廃棄物が多く出ている。
原材料の効率的使用	△	
作業ミス・クレームによる廃棄物の削減	※	
不良品再発防止のための取組実施	※	

※次年度から目標設定



	汚泥(kg)	廃油(L)	廃プラ(kg)	木くず(kg)	金属くず(kg)	合計
2021年度	0	200	130	980	7,533	8,843
2022年度	1,500	400	4,684	1,090	21,636	29,310

●昨年度の数値は、1年間（12ヶ月分）の数値 ●今年度の数値は、1月まで（10ヶ月分）の数値 ●今年度（2022年度）は、会社の移転により、大量の廃棄物が出た

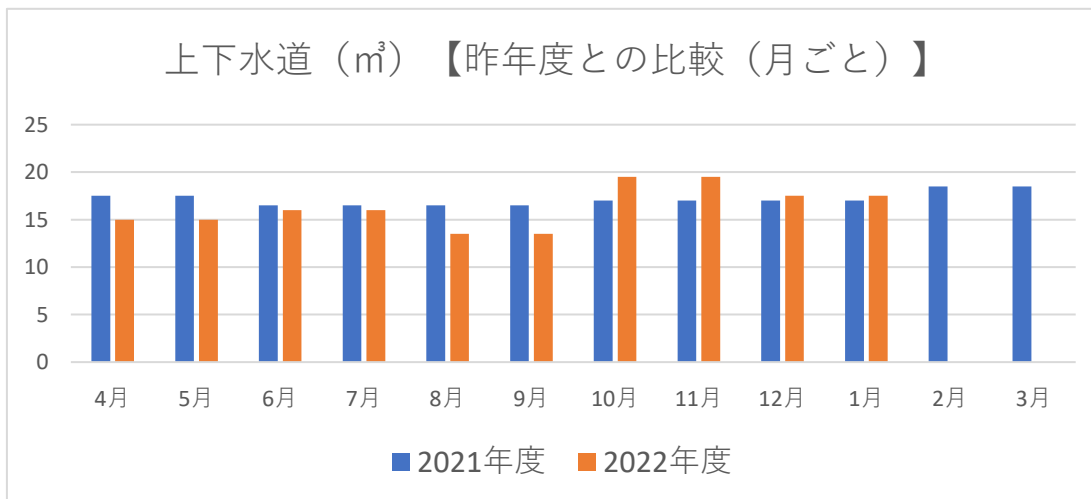


材料棚を作成し、整理整頓しました

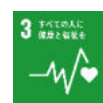
水使用量の削減

評価：◎できた ○まあまあできた △あまりできなかった ×できなかった

主な取り組み	評価	状況・対策・改善
数値目標	×	節水ステッカーを作成し、意識して行動できたが、冬季の使用量が増えた。新社屋のお湯の使用が影響している可能性があるため今後確認予定。
節水シールの貼付けとポスター掲示	◎	



	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
2021年度	17.50	17.50	16.50	16.50	16.50	16.50	17.00	17.00	17.00	17.00	18.50	18.50	206.00
2022年度	15.00	15.00	16.00	16.00	13.50	13.50	19.50	19.50	17.50	17.50			163.00



特定化学物質使用量の削減

評価：◎できた ○まあまあできた △あまりできなかった ×できなかった

主な取り組み	評価	状況・対策・改善
数値目標	-	特定化学物質についてSDSを確認し、一覧表を作成して、毎月使用量を記録し把握することができた。 次年度は更に、使用の際の安全面や効率的作業ミスによる使用量増加の抑制 使用方法について確認したい。
特定化学物質の表示の徹底	◎	
使用量の把握 (記録)	◎	
作業ミスによる使用量増加の抑制	△	



←節水とSDGsのステッカーを作成し、節水を心掛けました

特定化学物質一覧を作成し、使用量を把握しました

品名	単位	2022	2021
品名【10-プロパノール】	kg	99	99
含有率【10-プロパノール】			
【キシレン】		0.008	0.008
含有率【キシレン】		0.1%	
品名【エタノール】	L	58	118
含有率【エタノール】			
【キシレン】		53.2	110.2
含有率【キシレン】		95.0%	
品名【マイドロン】	kg	119	138
含有率【マイドロン】			
【キシレン】		67.6	65.2
含有率【キシレン】		40.0%	
【エチルベンゼン】		6.33	9.68
含有率【エチルベンゼン】		7.0%	
【クロム酸】		4.384	4.968
含有率【クロム酸】		3.6%	
【硫酸】		1.547	1.794
含有率【硫酸】		1.3%	
品名【ハイコロソール】	kg	18.5	4
含有率【ハイコロソール】			
【キシレン】		5.92	1.28
含有率【キシレン】		32.0%	
【エチルベンゼン】		4.81	1.04
含有率【エチルベンゼン】		26.0%	



環境に配慮した取組の紹介

評価：◎できた ○まあまあできた △あまりできなかった ×できなかった

主な取り組み	評価	状況・対策・改善
数値目標	○	どのような取組ができるのかについて全員で考え意識し行動することができた。環境に配慮した製品の開発をめざし現在進行中。引き続き開発に向けて前進したい。自社で材料棚を作成したことは、原材料の効率的使用を促すだけでなく作業効率アップにもつながった。しかし年末に向け納期が集中し残業が増えクレームが発生したため、改善に向けてのデータ収集が必要となっている。次年度は歩留まり率を出し検証する。
環境に配慮した製品開発の推進	○	
歩留り向上	※	
クレーム削減	※	
環境に配慮した機械設備等の購入	○	
技術力向上の教育の推進	△	
働き方改革：残業削減	※	
防災・減災の取組実施	◎	
工場周辺の清掃活動	◎	
部門間の連携	○	

※次年度から目標設定

避難訓練 2023/2/1

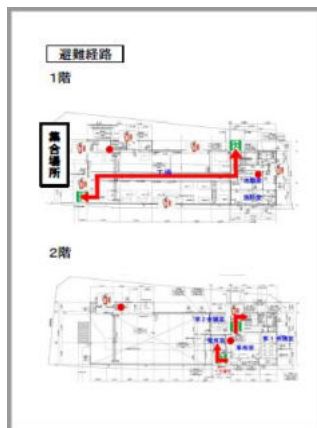


安佐南消防署の方が→
来ていただきました

←水のいった訓練用消火器
で消火体験「火事だ！」
「ピンポンパンで、さんご
じゅうご (3×5m=15秒)」



思った以上に大きな音
←訓練計画書
避難経路



OKAMOTO STORY ~IAアクション21~



環境経営方針の発表



持続可能な世界、持続可能なオカモトになるためにも、IAアクション21に全員で取り組もう！



ごみを計りに乗せて記録しましょう



「オカモトにできること&各々ができること なんでもアンケート」を社内でも実施
環境委員会で環境経営目標・計画を検討、毎月振り返り、次に向けて前進



ごみを正しく分別



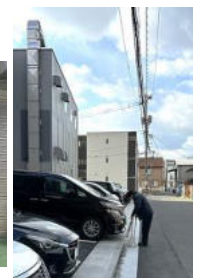
SDG s ステッカーで意識をひとつに



休憩時間は節電



毎朝清掃・整理整頓、ご近所のごみも拾います



お得意先の皆様からいただいた鉢や花壇で緑がいっぱい



IAアクション21ミーティングの先生には大変お世話になりました



自治会に入って回覧板で地域と情報共有



掲示板がグラフでいっぱい

8.環境関連法規などの遵守状況の確認及び評価の結果 並びに違反、訴訟などの有無

作成日2022/10/20

遵守評価日2023/2/1

法規制等の名称	条項	該当項目	確認済書類等	評価結果
廃棄物処理法	第12条	産業廃棄物（汚泥、廃油、廃プラスチック類、木くず、鉄くず）	産廃業者契約書 産業廃棄物管理票(マニフェスト) 産業廃棄物報告書	○
騒音規制法	第6条第1項	シャーリング、コンプレッサー	特定施設設置届出書	○
広島県生活環境の保全等に関する条例	第45条第1項 第46条第1項	自動高速帯鋸切断機、平面研磨機	騒音関係特定施設設置届出書	○
振動規制法	第6条第1項	シャーリング、コンプレッサー	特定施設設置届出書	○
フロン排出抑制法	第16条	業務用空調機	簡易点検記録簿	○
消防法	第17条3の3	消火器、自動火災報知設備、誘導灯	消防用設備等設置届出書 消防用設備等点検結果報告書	○
広島市火災予防条例	第58条	危険物の保管	少量危険物貯蔵届出書	○
工場立地法 （広島市地球温暖化対策等の推進に関する条例）	第6条 （第30条）	緑地帯の確保	緑化工事完了届出書	○
下水道法	第11条の2	使用開始等の届出	届出書（排水設備計画協議書）	○
労働安全衛生法	第20条第2号 第21条 第22条第1号 第22条第1号 第22条第1号 第45条第1項 第45条第1項 第45条第1項 第65条 第66条 第66条	プレス機、クレーン、フォークリフト、シャーリング、塗装、溶接、研磨など	絶縁被覆破損点検表 高所作業点検(確認)表 じん肺健康管理実施状況報告書 特定化学物質作業記録 保護マスク点検表 クレーン点検表 フォークリフト点検表 シャー点検表 作業環境測定実施 有機溶剤等健康診断結果報告書 特定化学物質健康診断結果報告書	○
一般高圧ガス保安規則	第6条第2項	製缶用ガスボンベ	転倒防止チェーン設置	○

環境関連法規の遵守状況を確認した結果、過去3年間違反はありませんでした。

また、関連機関等からの指摘、外部からの訴訟などありませんでした。

9.代表者による全体の評価と見直し・指示

昨年の11月より、エコアクション21にもとづき、環境経営方針「SDGsに取り組み、お客様の環境負荷の低減（省エネ・省資源・生産性の向上など）につながる加工機器・省力機械の設計・製造を行います」を策定し、環境経営目標を立て皆で取り組むことができました。また、二酸化炭素排出量の削減につながる電気・ガス使用量の削減、水道使用量の削減や一般廃棄物及び産業廃棄物の削減については、これまであまり意識できていなかったのではと振り返ることができました。そして、このような取り組みの中で、目標・計画を立て、実績結果が見える化することにより、環境保全につながるだけでなく、社員全員の士気を高め、企業理念である「お客様との信頼関係を築く」ことや「喜ばれるものづくり」につながることを確信することができました。

2023年度以降も、環境経営目標達成に向けて、二酸化炭素排出量の削減につながる新たな取り組みを考え、社員全員で環境保全への行動を継続していきます。

2023年2月24日

株式会社オカモト

代表取締役 山崎 僚二

OKAMOTO 株式会社 オカモト



株式会社オカモトは
「ひろしま環境の日」行動宣言に登録しています

株式会社オカモト

〒731-0135

広島県広島市安佐南区長束5丁目6番22号

TEL 082-874-0702

<https://www.okamoto-web.com/>

